

平成29年度

風間浦村教育委員会の事務の
点検及び評価に関する報告書

－平成28年度の実績－

風間浦村教育委員会

目 次

I 風間浦村教育施策の方針	1
II 教育委員会の活動状況	2
III 事務の点検・評価に当たって	3

点検・評価事業一覧

○学校教育の充実にかかる施策対象（事務）事業〈主要施策個票〉

【教育課教育グループ学校教育担当】

1 学事研修会	4
2 同志社大学留学生交流事業	5
3 同志社中学校体験入学事業	6
4 スクールサポーター配置事業	7
5 スクールカウンセラー配置・派遣事業	8
6 教育支援委員会	9
7 外国語指導助手（ALT）派遣事業	10
8 スクールバス配置事業	11
9 学校教材の整備	12
10 学校施設の整備及び点検等	13
11 教員住宅の整備	14
12 奨学金貸付	15
13 学校保健	16
14 郷土を愛する心を育てる学校支援事業	17

○生涯学習事業の充実にかかる施策対象（事務）事業〈主要施策個票〉

【教育課教育グループ生涯学習担当】

1 子ども会活動への協力・支援	18
2 風間浦・榎法華子ども交流会	19
3 青少年健全育成	20
4 放課後子ども教室	21
5 成人式	22
6 文化まつり	23
7 婦人会活動への協力・支援	24
8 文化財保護	25
9 体育協会・スポーツ少年団への協力・支援	26
10 青森県民駅伝競走大会	27
11 子ども学習塾事業	28

○学識経験者等の知見の活用について	29
-------------------	----

I 風間浦村教育施策の方針

風間浦村教育委員会では、学ぶとことを通し、郷土に誇りと愛着を持って、未来を切り拓き、心豊かで夢や希望を抱いてたくましく生きる人づくりを目指します。

このため、

- ・歴史、伝統、文化を尊重し、知・徳・体の調和を育む学校教育
- ・学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育の推進
- ・次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用
- ・活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、家庭、保育所、学校、地域との連携を深めて推進します。

II 教育委員会の活動状況

定例会	期日	案件
第1回	4月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・風間浦村教育委員会規定の一部改正について ・平成28年度任用臨時職員について ・平成28年度教育委員会事務局事務分担について
第2回	5月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・風間浦村立風間浦小学校及び多目的グラウンド落成式並びに祝賀会(案)について
第3回	6月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校視察について
第4回	7月25日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校視察について
第5回	8月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度9月教育費関係補正予算(案)について
第6回	9月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度全国学力・学習状況調査について
第7回	10月31日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・同志社大学留学生交流事業について ・風間浦中学校訪問について
第8回	11月21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度12月教育費関係補正予算(案)について
第9回	12月13日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議について ・県費負担教職員の懲戒(内申)について
第10回	1月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書(案)について
第11回	2月23日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度教育費関係当初予算(案)について ・平成28年度風間浦村教育委員会表彰について ・教職員(管理職)の人事異動について
第12回	3月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・風間浦村教育委員会委員長の選任について ・風間浦村教育委員会委員長職務代行者の選任について ・風間浦村文化財保護審議委員の委嘱について ・風間浦村スポーツ推進委員の委嘱について ・平成29年度スクールサポーター及び放課後子ども教室活動推進員の任用について

Ⅲ 事務の点検・評価に当たって

1 点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、一般住民にも公表することとされています。

風間浦村教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び村民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、今年度においても、その結果を報告書としてまとめました。

2 教育委員会の事務の点検及び評価に対する視点について

上記の教育委員会制度の意義を踏まえると共に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正趣旨などに鑑み、教育委員会が行う事務の管理執行状況の点検及び評価については、点検及び評価の実施対象年度を平成28年度とします。

(1) 教育委員会の主要施策

教育委員会が所管する分掌事務のうち、学校教育・生涯教育の主要施策部分を対象とし点検及び評価を行いました。また、この評価を基に中・長期的ビジョンも視野に入れながら今後に向けた課題について検討を行うと共に、取り組みをしていきます。

(2) 学識経験者等の知見の活用

本評価の客観性を確保するため、1名の「教育委員会業務点検評価アドバイザー」から、対象事業についての意見をいただきました。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

1 学事研修会

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

管内全教職員及び村関係者が一堂に会し融和と協調のもとに、総合的な教育水準の向上について研鑽を図り、本村の教育の充実・発展を期することを目的としている。

2 計画・実績

○計画

- ・総合的な教育水準の向上及び発展を図るために研修会を開催する。
また、研修会終了後、親睦を深めるために交流会を実施する。

○実績

- ・期 日 平成28年4月20日（水）午後3時～
- ・場 所 研修会：風間浦中学校 多目的ホール 交流会：中央公民館
- ・内 容 演題 「井上靖文学碑」と「新島襄寄港記念碑」
講師 風間浦村教育委員会教育長 越膳 泰彦 氏
- ・参加者 65名
- ・決算額 231千円

3 点検・評価

評 価	講演の内容は、井上靖・新島襄と本村との関わりや自らが携わった文学碑建立に至るまでのエピソードを交えながら講話をした。 全教員と村関係者等が接することが少ないため、交流としては良いことである。また、県内でも開催している市町村は少なく、82回目となり伝統的な行事である。
改善事項 (課題)	研修内容は、教育現場や社会的状況などを踏まえ、幅広い分野から選択し、教職員及び村関係者の研修意欲などを喚起する必要がある。 今後は、午前中に村関係者等に授業風景を見てもらいながら、午後から研修会をする等、さまざまな方法を検討しながら実施していかなければならないと思う。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

2 同志社大学留学生交流事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

村内各小中学校の児童生徒が留学生との交流や学習を通して国際理解を深め、日本の文化と伝統に親しみ、心をより豊かなものにすることを目的としている。

2 計画・実績

○計画

- ・同志社大学留学生を招き、本村の児童生徒と交流や村関係者との懇親を図り村の良さを教える。

○実績

- ・期 日 平成28年11月26日～平成28年11月29日（3泊4日）
 - ・場 所 風間浦小・中学校、中央公民館
 - ・参加者 風間浦小・中学校児童生徒全員、同志社大学留学生3人
 - ・交流内容 風間浦小学校・・・べこもちづくり体験他
風間浦中学校・・・レクリエーション
(郷土芸能発表、ダンス、福笑い)
 - ・歓迎会 中央公民館 32名出席（学校代表及び村関係者等）
 - ・決算額 505千円
- ◎今年度で26回目（平成4年2月開始）延べ22か国107名が来村した。

3 点検・評価

評 価	「アメリカ・ベルギー・チェコ」出身の同志社大学留学生が来村して、子供たちと交流をした。 各国の文化の留学生から発表することにより、児童生徒が認識を深める良い機会となった。ホームステイは、希望世帯がなく実施できなかった。
改善事項 (課題)	同志社大学学園祭の期間を利用し当村と交流することとし留学生を募集して行っているが、児童生徒の交流しかないと村民との交流の機会を設けるなどの工夫が必要である。また、現在はALTがいるため外国人との触れ合いはあるため、必要がどうか検討する余地がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

3 同志社中学校体験入学事業

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

同志社大学創立者新島襄氏が、激動の明治維新前夜、快風丸で江戸から函館に航海中、本村下風呂に寄港された縁で、風間浦中学校2年生全員を及び同志社生徒会が来村して交流を通じ見聞を広め、集団行動のルールや協力、助け合いなどの大切さを体得することをねらいとして実施している。

2 計画・実績

○計画

- ・風間浦中学校2年生全員が、同志社中学校と交流を行う。

○実績（中学校交流25回目）

- ・期 日 平成28年9月27日～平成28年9月30日（3泊4日）
- ・場 所 同志社大学京田辺・今出川・岩倉キャンパス等
- ・参加者 風間浦中学校2年生全員（15人）
- ・交流内容 同志社大学（京田辺・今出川）のキャンパス見学及び岩倉キャンパスでよさこいソーランを全生徒の前で披露し交流を図った。
また、体験学習として座禅、和菓子制作及びがま口制作を行った。

※同志社中学校生徒会が平成29年1月19～22日に風間浦村に来村し、中学校と交流及び村口木工体験等を行った。

- ・決算額 4,000千円

3 点検・評価

評 価	<p>歴史ある同志社との交流により、同志社という学校をじっくり見てきて、先生方は生徒の考え方や意識の変化があったということです。また、大雨による予定変更にも関わらず、同志社中学校のチャペルで堂々と「よさこいソーラン」披露したことは生徒たちの自信となったものであり、貴重な体験となった。</p> <p>なお、昨年に引き続き、大徳寺塔頭の大仙院での座禅、(株)秀和（社長同志社OB奥敏郎氏）でのがま口製作実習、和菓子制作実習を実施し京都ならではの体験ができた。</p>
改善事項 (課題)	<p>来年度は、大学の体験授業や中学校の通常授業に参加を要望して行っていきたい。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

4 スクールサポーター配置事業

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

児童生徒の実態に応じたきめ細やかな指導の充実を図るために、村内外から募集し、各小・中学校に配置して実施している。

2 計画・実績

○計画

- ・各小・中学校にスクールサポーターを各1名配置する。
- ・勤務時間については、スクールサポーター設置要綱により1日7時間45分以内とする。
- ・主に、個に応じた指導や支援が必要な児童生徒への個別指導を行う。

○実績

- ・配置校 風間浦中学校（1名）、風間浦小学校（1名）を配置
- ・決算額 2,894千円

3 点検・評価

評価	支援が必要な児童生徒に対し学習支援ができた。また、対象児童生徒の学習意欲が喚起された。
改善事項 (課題)	支援が必要な児童生徒に対しては十分に必要だと考える。 個別指導なども行い、対応できればと思う。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

5 スクールカウンセラー配置・派遣事業

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

不登校や問題行動など児童生徒の心の問題に対応するための支援策として、臨床心理における高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒に対するカウンセリングや教職員、保護者に対する助言、補助等にあたり、その結果について関係者による分析協議や情報交換を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・スクールカウンセラーを風間浦中学校に配置して、要望があれば小学校へ派遣する。

○実績

- ・児童生徒とその保護者へのカウンセリングを実施して、問題解決への適切な助言などを行った。
- ・決算額 527千円（述べ28回）

3 点検・評価

評価	児童生徒とその保護者へのカウンセリングを月1回～2回程度実施して、問題解決への適切な助言やアドバイスを頂き心のケアがされた。
改善事項 (課題)	児童生徒とその保護者への適切な助言などの心のケアが必要とされているため、継続がすることが重要である。 年度途中でスクールカウンセラーが地元に戻ってしまったが、来年度までに早期に探す必要がある。 不登校生徒（中学校1名）の対策を、継続して対応していく必要である。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

6 教育支援委員会

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

管内小中学校に入学する者、又は在学する者のうち、特別な配慮が必要と思われる児童生徒及び就学児童の適切な就学先を判定するものである。

2 計画・実績

○計画

- ・就学対象児のスクリーニング検査及び特別な配慮が必要な小学校6年生並びに中学校3年生の就学先を判定及び助言する。
- ・特別支援学級在籍児童の就学判定を行う。

○実績

- ・第1回 就学支援委員会 平成28年10月18日 委員11名出席
場 所：中央公民館（大広間）
内 容：組織会及び保育所、各学校及び村民生活課情報交換
- ・就学対象児スクリーニング検査及び就学時検診
日 時 平成28年11月8日
入学予定者：風間浦小学校（12名）
場 所 風間浦小学校
医 師 大柳博樹氏（学校医）

3 点検・評価

評 価	就学時検診終了後、本来委員会を開かなければならなかったが、対象児童がいない為、実施しなかったことが良くなった。
改善事項 (課題)	来年度は対象者がいなくても就学にかかわる課題の検討や意見交換を行う必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

7 外国語指導助手（ALT）派遣事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）を活用して、語学指導等を行う外国青年を当村に招致することにより、当村における外国語教育の充実や、ALTとの触れ合いで、国際交流の発展を図るものである。

2 計画・実績

○計画

- ・外国語教育の充実を図るため、外国青年招致事業を活用し、語学指導を行う外国青年を招致する。

○実績

- ・外国語指導助手（ALT）が配置計画のとおり配置されている。（継続5年目）
- ・外国語指導助手（ALT）の勤務日数及び配置先

風間浦中学校年間勤務日数	109日	風間浦小学校年間勤務日数	40日
教育委員会年間勤務日数	21日（研修等を含む）		
- ・決算額 3,960千円

3 点検・評価

評価	<p>村の英語教育推進事業として、JETプログラムによるALTが風間浦中学校を拠点として、中学校生徒や小学校児童に英語の指導を行い、英語力の向上が図られた。また、小学校統合により小学生と勉強する時間が増えた。ALTと児童生徒とのふれあう機会や環境を整えたことで、英語スピーチの向上と国際交流に対する理解が図られた。</p> <p>なお、来年度7月をもって任期が満了となるため、新しいALTが派遣される。</p>
改善事項 (課題)	<p>小中学校での活用の外、一般住民を対象とした英会話教室の開催や英語を交えた出身の料理教室を検討していく。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

8 スクールバス配置事業

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

各小中学校にスクールバスを運行し、児童生徒の安心・安全な通学を確保する。

2 計画・実績

○計画

◇各小中学校の通学及び校外授業の運行を行う。

○実績

◇下北交通（2台）へ運行管理を業務委託

・登校時、下校時（1～2回）運行

・運行日数・・・266日

・委託料・・・18,766千円

◇村スクールバス（1台）の運転手を村で採用し運行

・登校時、下校時（2回）運行。

・運行日数・・・266日

・賃 金・・・2,714千円

◇

3 点検・評価

評 価	<p>各小中に通学する児童生徒を、ほぼ計画どおり、登下校安全に運行することができた。</p> <p>また、村のスクールバスを1台配置することにより、緊急的な運行及び校外授業等の際にも円滑な対応ができた。</p>
改善事項 (課題)	<p>スクールバスを運行する際の課題は、業務委託費の確保と運行計画の充実であり、多様化する学校行事に対応したスクールバス運行のきめ細やかな調整が必要である。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

9 学校教材の整備

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

教材を整備することにより、教育の効果を高め、児童生徒の基礎的、基本的な学習理解を助けることを目的としている。

2 計画・実績

項目	○計画	○実績
・風間浦中学校整備計画 教材備品	280,000円	273,460円

3 点検・評価

評価	教材備品の購入により円滑な授業運営の支援ができた。
改善事項 (課題)	学校の要望に対して、内容を検討し計画的な整備を進めていくことが課題となる。 パソコン（H21 整備）が老朽化してきており、次期システムのアップデートでは容量が多くなり、起動が遅くなる懸念があるため整備等が考えられる。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

10 学校施設の整備及び点検等

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

安全面、保健衛生面において、指導上その他の学校教育の場として適切な環境を確保することになっていることから、計画的に学校施設の整備を行う。

2 平成28年度の計画・実績

項目	○計画	○実績
・風間浦中学校体育館耐震化等改修工事	7,776,000円	7,776,000円
・風間浦中学校防火設備修繕	202,176円	202,176円

3 点検・評価

評価	<p>27年度に調査を行った耐震化調査により、必要な耐震化事業計画に基づき施設の安全面において行った工事について実施し改善された。</p> <p>防火設備については、建築設備点検時に感知器に不備があったため急遽修繕を行い改修した。</p>
改善事項 (課題)	<p>統合風間浦小学校は新設されたばかりなので、改修等を行う工事については暫くはない。</p> <p>中学校校舎については、築30年を経過したため、要改善箇所が何箇所か見られるため、優先順位をつけ予算を確保し改修する必要がある。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

11 教員住宅の整備

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

教職員が学校教育に専念できる住環境の確保を図る。

2 計画・実績

○計画

- ・住宅環境の整備により教職員の福利厚生に寄与する。

(易国間地区)

小易国間教員住宅 2棟 (各1戸) 入居予定2名

古野教員住宅 2棟 (各1戸) 入居予定2名

(蛇浦地区)

古釜谷教員住宅 4棟 (各1戸×2棟、各2戸×2棟) 入居予定2名

○実績

- ・6名入居 住宅料歳入：955,200円

3 点検・評価

評 価	老朽化した住宅の改築、改善要望の対応は不十分であるが、最低限の住環境の維持は確保している。
改善事項 (課題)	教員住宅の維持管理について定期的な点検等を行う必要がある。 来年度は蛇浦地区に、2棟の住宅を建築することで事務をしているため完成まで確実に遂行して行く。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

12 奨学金貸付

主要施策課	教育課 教育グループ学校教育担当
-------	------------------

1 施策の概要

風間浦村に居住する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校に在学する者に対し、奨学資金を貸与し修学の便宜を図り、教育の振興に寄与するとともに、有用な人材を育成することを目的とする。

2 計画・実績

○計画

- ・修学が困難な者に、勉学に必要な資金の一部を貸付けることにより、修学期間における経済的な負担の軽減を図る。

○実績

- ・貸与額 15,360千円
- ・貸与額の内訳

大学・専門学校等	20名	(11,880千円)
高校(自宅外通学)	7名	(2,400千円)
高校(自宅通学)	5名	(1,080千円)
合計	32名	(15,360千円)

3 点検・評価

評 価	申請があった者は、奨学生選考委員会による審査を行い、全員に決定を行い、勉学の必要な資金に充てられた。
改善事項 (課題)	<p>返還については、確実に返還できるよう親身な相談及び指導を実施し、貸付決定時においては奨学生本人に対しても、村の制度に認識を深めていくことが必要である。</p> <p>また、滞納がある者に対しては訪問及び電話で返還するよう指導を徹底する。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

13 学校保健

主要施策課 | 教育課 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

児童生徒及び教職員が心身ともに健康で安全な生活を送ることができるよう、学校保健安全法に基づく健康診断等を実施し、健康の保持、増進を図る。

2 計画・実績

○計画

・定期健康診断及び各種検査を実施し、必要に応じ治療勧告を行うなど児童生徒の健康保持、増進に努める。また、教職員の健康管理にも努め、健診結果に基づいて適切な事後措置をする。学校医・学校歯科医及び学校薬剤師を委嘱する。

○実績

- ・内科検診 5/12 風間浦小、4/19 風間浦中
- ・歯科検診 6/1 風間浦小、6/7 風間浦中
- ・心電図検査 4/15 風間浦小、風間浦中
- ・尿、貧血検査 4/20 風間浦小、風間浦中
- ・耳鼻科検診 6/14 風間浦小、6/6 風間浦中
- ・眼科検診 5/25 風間浦小、風間浦中
- ・教職員検診 7/11
- ・経費

学校薬剤師 278,000 円、学校医謝礼 108,000 円、学校歯科医謝礼 200,000 円、眼科検診医師謝礼 100,000 円、耳鼻科検診医師謝礼 120,000 円、尿検査委託料 19,526 円、小1血液型検査委託料 2,160 円、貧血検査委託料 22,464 円、小1・4・中1心電図検査 44,280 円、教職員診断委託料 198,612 円

3 点検・評価

評価	各種の定期健康診断の結果に基づき、疾病の早期発見及び健康の保持、増進に努めることができた。
改善事項 (課題)	今後も、健康維持増進のため環境づくりに努める必要がある。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

14 郷土を愛する心を育てる学校教育支援事業

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ学校教育担当

1 施策の概要

子供たちが郷土の魅力への理解を深め、将来の夢や希望に向け行動し、郷土への貢献意欲や愛着を高めていくことで定住意識も高め、地域全体で青森県の子供たちを育てることの理解を促進することを目的とし、「郷土に誇りをもち、将来の夢や志の実現に向けた体験型学習」を実施する。小中学校を主とした、2カ年の県委託事業である。

2 計画・実績

○計画

自分たちの住む地域を再発見し、郷土に対する愛着を深め、郷土に誇りを持って現在の自分の生き方（生きがい）や将来の夢（目標）に向かう意欲を持ち、その能力を発信させる。

学校教育が主体となって、地域のリソースを整理し、有機的な関わりを構築することで、地域社会そのものが子ども達の未来を応援する意識を高めていく。

○実績

・実施内容

- 6月 : 実行委員会の立ち上げと計画の周知、小中学校の共通理解、全体計画の作成と周知
- 7月 : 参観日等での保護者への周知と共通理解、地域住民への情報公開
- 8月 : 2学期の各体験活動（中）、同志社交流に向けての準備（中）、パンフレットの作成
- 9月 : 自然体験（中）、職場体験（中）、同志社交流（中）、イカ刺し体験（小）、
1、3学年青森保健大学・青森公立大学大学訪問（中）
- 10月 : 文化祭（中）、学芸会（小）、稲刈り（小）
- 11月 : 同志社大学留学生交流会、べこもち作り体験（小）
- 12月 : 保護者、地域へ活動のまとめ紹介、学校評価等、餅つき（小）
- 1月 : 同志社中学生徒会交流、小中合同ミニサミット実施、
地域住民、保護者、関係機関等への周知及び参加協力
- 2月 : 活動のまとめ、冊子の編集および作成、第2回連絡会
- 3月 : 次年度の計画（検討・協議）

・県補助金 1,140,000円 実績額 888,602円

3 点検・評価

評 価	小学校、中学校それぞれ取り組んだ活動と一緒に取り組んだ活動それぞれを一つの発表にまとめることにより現状の課題を見出し、次年度の取組計画を組むことができた。
改善事項 (課題)	今年度は、事業の初年度であったため、組織発足から課題発見までを目標に行ってきたが、来年度は、視野を広げるために新島裏寄港の地という観点で函館での活動を行いたい。

教育委員会の事務の点検・評価における主要施策個票

1 子ども会活動への協力・支援

主要施策課	教育課 教育グループ生涯学習担当
-------	------------------

1 施策の概要

仲間活動を進め、子どもの心身の成長発達を促すために、地域をその基盤として組織し、活動する子ども会に協力・支援する。

2 計画・実績

○計画

- ・各地区子ども会の活動を推進する。
- ・むつ・下北地区子ども会郷土芸能発表会への出演協力を行う。

○実績

- ・子ども会（会員数26名）
- ・村子ども会の事務局として協力を行った。
- ・下風呂子ども会の活動・・・郷土芸能教室
- ・下北地区子ども会郷土芸能発表会への出演協力及び当日の運営協力を行った。
- ・子ども会への補助金額 0円

3 点検・評価

評 価	郷土芸能発表会出演に向けて郷土芸能教室を行われ、郷土に誇りを持つ事の大切さを再認識した。
改善事項 (課題)	子ども会活動を通して時間・空間・仲間を提供しコミュニケーション能力と自立心を高める。

教育委員会の事務の点検・評価における主要施策個票

2 風間浦・楳法華子ども交流会

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

一泊二日の団体生活、体験活動を通し、友情を深め、協力する気持ちを養い、互いの地域の特色を知ることを目的とする。

2 計画・実績

○計画

- ・団体生活の中で、心身の成長と友情を深めることができる交流会を行う。

○実績

- ・期 日 平成28年8月8日（火）～9日（水）
- ・場 所 下北自然の家
- ・参加者 風間浦13名、楳法華20名（小学校4～6年）
- ・内 容 斗南どんどこ健康村で、昔の人の生活や工夫について学んだ。
- ・決算額 160千円

3 点検・評価

評 価	縦割り班で活動することで班での役割分担が自然と行われていた。
改善事項 (課題)	次年度は野外活動を行うように努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

3 青少年健全育成

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

次代を担う青少年が心身ともに健やかに、たくましく成長できるよう育んでいける体制づくりを行う。

2 計画・実績

○計画

- ・地区祭典時に見回りを行う。
- ・青少年健全育成推進員研修会に参加する。
- ・村内書籍・ビデオ・コンピュータソフト販売店の調査を行う。

○実績

- ・各種研修会等に参加した。

3 点検・評価

評 価	研修会に参加して他市町村との意見交換ができた。
改善事項 (課題)	学校との情報の共有に努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

4 放課後子ども教室

主要施策課	教育課 教育グループ生涯学習担当
-------	------------------

1 施策の概要

安全、安心な場所で、学習やスポーツ・文化活動を行う。

2 計画・実績

○計画

・放課後の子どもたちの居場所を確保するため、教育活動推進員2名を採用し、小学校1～3年生を対象に、学校の空き教室を利用して、宿題やスポーツ活動等を行う。

○実績

- ・期 間 4月～3月（開催日数 198日）
- ・時 間 平日：15時～17時45分、長期休業：8時～12時
- ・場 所 風間浦小学校内外
- ・参加者 31名
- ・内 容 宿題、室内遊び、野外遊び
- ・経 費 2,620千円

3 点検・評価

評 価	統合小学校になるに当たり、教育活動推進員確保等の課題は解決することができた。また、子どもたちが安全・安心に活動できる場所を確保できた。
改善事項 (課題)	<p>長期休業中には午前中のみ開催しているが、午後も開催してほしいという要望があるため、検討していきたい。</p> <p>対象者が小学校1～3年生となっているが、全学年を対象とすることも考えていきたい。</p>

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

5 成人式

主要施策課 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

成人を祝し、成人たる自覚を喚起させる行事として開催する。

2 計画・実績

○計画

- ・今年度20歳を迎える新成人を一堂に会し、式典及び懇親会を開催する。

○実績

- ・期 日 平成28年8月14日（日）
- ・場 所 風間浦小学校 体育館
- ・成人参加者 21名（対象者19名）
- ・内 容 成人紹介、はたちの誓い、謝辞、記念撮影
- ・経 費 100千円

3 点検・評価

評 価	式典時、村来賓の方々に新成人として紹介されることにより、大人としての自覚を持つ場の提供ができた。新成人から風間浦村に対しての要望を聞くことができた。
改善事項 (課題)	次年度は講演会を開催したいとの要望があったので、講師依頼を早めに行う。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

6 文化まつり

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

村内文化サークルの作品展示等を行い、文化の振興となる文化まつりに協力・支援する。

2 計画・実績

○計画

- ・文化振興会、アレンジフラワーサークル他各種団体及び個人の作品展示等を行う文化まつりの開催についての助言、会場準備等の協力を行う。

○実績

- ・期 日 平成28年10月15日（土）～16日（日）
- ・場 所 風間浦村中央公民館
- ・主 催 風間浦村文化まつり実行委員会
- ・内 容 書道、絵画、アレンジフラワー、手芸等の展示及び喫茶コーナー等

3 点検・評価

評 価	実行委員会を組織し企画、運営を行ったことで、各種団体の今後の活動について意見交換がなされた。
改善事項 (課題)	サークル活動や文化まつりの様子を広報で周知するように努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

7 婦人会活動への協力・支援

主要施策課 | 教育課 | 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

婦人の地位向上と福祉増進及び地域のための活動を行う婦人会への協力・支援を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・各種研修会開催及び参加への協力を行う。
- ・村幹部研修会の開催

○実績

- ・県地域婦人団体連合会研修会開催への協力
- ・県及びむつ市等で開催される婦人団体の研修会等への送迎を行った。
- ・村幹部研修会
- ・決算額 153千円

3 点検・評価

評 価	村幹部研修会を開催することで、会員の知識向上につながった。
改善事項 (課題)	県地域連合婦人会研修会に出来るだけ多くの会員が参加できるように送迎体制を強化する。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

8 文化財保護

主要施策課	教育課 教育グループ生涯学習担当
-------	------------------

1 施策の概要

村内各地区に伝承されている郷土芸能の保存・伝承、文化財包蔵地のパトロール等及び文化財保護活動を推進する。

2 計画・実績

○計画

- ・文化財保護審議会の各種研修参加及び研究発表を行う。
- ・郷土芸能伝承活動を促進する。
- ・文化財包蔵地パトロールを実施する。

○実績

- ・子ども民俗大会出演（下風呂芸能保存会）
- ・子ども会及び芸能団体等による芸能伝承活動が行われた。
- ・村内文化財包蔵地のパトロールを行った。（易国間地区）
- ・決算額 35千円

3 点検・評価

評 価	県教育委員会が主催する子ども民俗大会に参加することができた。 郷土に対する愛着と誇りを持って本村の郷土芸能の伝承ができています。
改善事項 (課題)	郷土芸能伝承を地域で促進できるように努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

9 体育協会・スポーツ少年団への協力・支援

主要施策課	教育課 教育グループ生涯学習担当
-------	------------------

1 施策の概要

スポーツの振興、競技力の向上を目的とする体育協会及びスポーツ少年団への協力・支援を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・県民体育大会に参加する。
- ・スポーツ少年団が大会へ参加する際の輸送費の補助を行う。

○実績

- ・県民体育大会へは、バレーボール6名、陸上競技1名
 決算額 165千円
- ・スポーツ少年団が各種大会に参加する際、輸送費の補助を行った。
 決算額 173千円
- ・体育協会への補助金額 342千円

3 点検・評価

評 価	県体育大会に団体競技が出場することにより、スポーツ振興向上が図られた。
改善事項 (課題)	競技力の向上のため、指導者の育成に努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

10 青森県民駅伝競走大会

主要施策課 | 教育課 教育グループ生涯学習担当

1 施策の概要

県民の一体感を盛り上げ活力ある県勢の発展及びスポーツ振興を図ることを目的とした駅伝競走大会に村民をあげて参加する。

2 計画・実績

○計画

- ・大会に参加できるように選手の選考に努める

○実績

- ・役員及び選手28名派遣
- ・村の部8位（総合39位）
- ・決算額 444千円

3 点検・評価

評 価	風間浦村チームとして団結していた。
改善事項 (課題)	すべての情報共有に努める。

教育委員会の事務の点検及び評価における主要施策個票

1 1 子ども学習塾事業

主要施策課	教育課	教育グループ生涯学習担当
-------	-----	--------------

1 施策の概要

近隣に学習塾が少なく、社会教育の一環としてタブレット等 I C T機器を用い遠隔教育による学習塾を行う。

2 計画・実績

○計画

- ・小学校1学年から3学年（放課後子ども教室参加児童）を対象に遠隔教育を実施し、I C T機器に慣れる。

○実績

- ・11月から3月まで15回開催。（冬季休業中には、小学校高学年、中学生にも各1回ずつ実施）
- ・延べ298名参加。
- ・決算額 7,934千円

3 点検・評価

評 価	初年度目標の、I C T機器に慣れるということは達成できた。
改善事項 (課題)	小学校1学年から3学年まで実施していたが、次年度は小学校全学年を対象に行っていきたい。

意 見 書

はじめに、風間浦村教育委員会が少人数スタッフの中で、「教育の推進及び村民への説明責任を果たすこと」を目的として、事務の点検及び評価を実施し、報告書案として立派にまとめ上げましたことに敬意を表します。

私が、「事務の点検・評価アドバイザー」に委嘱されて4年目になりますが、これまでは報告書案に記述された詳細について、私自身咀嚼が不十分であったため、拙い意見書作成に終始していました。ですから、アドバイザーとしての役目を果たしていたのかどうか疑心暗鬼に陥ってしまうこともありました。教育委員会の皆様に対しまして、大変心苦しく申し訳なく思っていました。

今年度は、平成29年11月14日（火）に風間浦村教育委員会研修室において、越膳教育長はじめ、嘉賀教育課長、それぞれの担当課職員の皆様から、事前に主要施策等についての取り組みの状況や成果及び課題等をきめ細かに説明をしていただき、また、風間浦の教育の現状について、忌憚のない活発な意見交換ができました。アドバイザーとしての意見書作成において大変参考になり、とても有意義な時間を共有することができたと実感しました。また、意見交換の中で風間浦村が抱える様々な教育課題解決のために、職員の皆様が真摯に精励されていることが伝わってきました。頭の下がる思いでした。

それでは、「教育委員会の事務の点検及び評価報告書を読んで感じたこと」と、「意見交換の中で私なりに感じたことや思ったこと」の2点について記述してみたいと思います。

I. 「教育委員会の事務の点検及び評価の報告書」について

- (1) 学校教育及び生涯学習事業の充実にかかる施策対象事業の見直しと追加が見られ、また、主要施策については、計画に沿って着実に執行され、実績をあげていることを読み取ることができました。今後とも、主要施策の策定においては、風間浦村が抱える喫緊の教育課題と中長期的な教育課題を精査し、かつ重点化を図って策定することが大切かと思えます。
- (2) 評価ならびに改善事項（課題）等について、前年度の踏襲に終始することなく、課題の見直しが行われ、明確化かつ具体化も図られ、次年度に向けての改善策がある程度を明らかになっていました。
- (3) 風間浦村の創造的な教育活動の推進のためにも、今後とも、「PDCA（計画→実行→評価→改善）のサイクルの機能を十分に生かし、教育委員会運営に励んでいただきたいと思っています。評価が「評価のための評価」で終わることなく、次なる行動に生かすことが重要だと思えます。

Ⅱ. 「意見交換の中で自分なりに感じたことや期待すること」について

(1) 小中連携強化への更なる取り組み

現在、小中連携については、体育祭と運動会の合同開催、中学校弁論大会への6年生の参観等の限定的な取り組みだけで終わっているのではないかと思われ、小中連携に対する小学校と中学校の受け止め方に温度差がるのではないかと感じています。「なぜ今、小中連携なのか」を問い直してみてもどうかと思います。

小学校と中学校が同一敷地内に立地し、校舎も渡り廊下で繋がっているという好立地条件を生かし、児童と生徒の交流のみにとどまらず、教職員間の人材交流等を積極的に展開する中で更なる連携の推進を期待しています。教育委員会が、小中連携推進の水先案内人としてイニシアチブを発揮していただけたらと思います。

(2) 絶対的な授業時間数の確保と確かな学力の向上に向けて

風間浦村の喫緊の教育課題は、各種学習状況調査等の結果からも「確かな学力の向上」に尽きると感じています。学校現場だけでなく教育委員会としても危機感をもって対応していくことが重要だと思います。

そういう意味では、質の高い教育環境の提供の場としてICT（情報通信技術）を活用した「子ども学習塾」を開講していることは価値ある取り組みだと考えます。ただ、開講してからこれまでの取り組みが、どの程度子ども達の学力向上に寄与しているかを検証し、改善すべきは改善し、更なる「子ども学習塾」の内容の充実を図っていただけることを期待しています。

また、確かな学力の保障のためには、絶対的な授業時間数の確保が不可欠です。そのために、長期休業日の短縮やボランティア等を活かした土曜日授業の実施の導入等を行っている自治体もあるようです。部活動や様々な行事等との関連で難しさもあると思われるかもしれませんが、絶対的な授業時間数確保に対する教育委員会としてのスタンスや今後の方向性を明確にしておくことが重要かと思っています。

(3) 新しい英語教育への環境等整備について

社会における急激なグローバル化の進展の中で、一層英語教育の重要性が増す中、小学校においても、平成20年度から、英語が小学校3年生から必修化、5年生から教科化になりますが、英語専科の教諭の配置や中学校の英語教諭との連携、研修会の開催、ALTの有効的な活用方法等の指導体制の充実や環境整備など、移行（先行実施）期における教育委員会の果たす役割は大きいものと思います。

(4) 先生方の勤務実態について

学校教職員の超過勤務について新聞紙上でいろいろと論じられていますが、文部科学省が公表した平成28年度の勤務実態調査では、中学校では57パーセント、小学校で

は33パーセントが過労死ラインを超える残業をしているという憂慮すべき結果でした。教育委員会としても本村の教職員の勤務実態を把握しておくことも必要かと思われまます。また、勤務時間等に対する管理職である校長、教頭への啓発も含め、教育委員会が主体となって、教職員の健康維持管理に留意した取り組みに意を用いただければと思います。

(5) 奨学金貸付事業の更なる一層の拡充と充実に向けて

教育委員会との意見交換の中で、風間浦村が他の自治体に先駆けて、地元で職場を得たり、居住した奨学生に対して償還免除や減免措置を講じたりしているとの説明をいただき、素晴らしい挑戦だと感心しています。

本村の子どもを持つ家庭の経済状況を鑑みれば、決して磐石とばかりは言えないのが実情だと感じています。もし、経済的な理由で進学を断念せざるを得ないとすれば、若者の向学心の芽を摘むことになり悲しいことです。

これからも、大学等へ進学を希望する生徒が増加すると思われまますので、奨学金貸付事業の更なる拡充と一層の充実に向けて、償還免除、償還期限の延長や猶予、減免措置等、個々の返済能力に応じた柔軟な奨学資金貸付事業を推進していただければと考えております。また、風間浦村の将来を担う人材の確保や人口減少に歯止めをかける意味においても意義あることだと思われまます。

(6) 学校給食完全実施に向けて

青森県における学校給食の完全実施率が90%を超えていますが、北通り地区では風間浦、大間、佐井地区どこでも実施されていないと伺っています。

望ましい食習慣の育成、バランスのとれた栄養の摂取、共働き家庭への配慮等を考慮すれば学校給食の完全実施について一考の余地があるように思われまます。その実視にあたっては様々な隘路があると思われまます。風間浦村単独での実施が難しいのであれば、大間町、佐井村と連携し、広域でのセンター方式等による実施も可能なのかと考えたりもしています。

以上、「点検・評価アドバイザー」としての拙い意見を述べさせていただきましたが、些かでも風間浦村の教育推進の一助にでもなればと思われまます。

最後になりましたが、風間浦村教育委員会の皆様方の今後のますますのご活躍を御祈念申し上げます。